

### 事業環境の変化に素早く対応を

## TOPICS① 専門家相談窓口を今年も開設します

印西市商工会では、千葉県商工会連合会が実施している「事業環境変化対応型支援事業」を昨年に引き続き活用し、会員の皆様が抱える各種経営の悩み解決に向けて専門家相談窓口を開設いたします。

専門家相談窓口では、資金繰りを含めた今後の事業計画作成や、販路開拓等に資する補助金活用など、あらゆるご相談を承りますので、従来の経営指導員による支援に加えて専門家相談も是非ご活用ください。

- ・ 専門家相談日：令和6年2月13日～令和7年1月中旬の毎週火曜日、木曜日  
(時間は9時～15時)  
※ 予約制です(基本的に9:00～、10:30～、13:30～でお受けします)
- ・ 担当専門家：火曜日 佐野紳也 中小企業診断士  
木曜日 石塚康弘 中小企業診断士
- ・ 相談会場：印西市商工会館  
※ 商工会での相談を原則としますが、内容により事業所にお伺いしての相談にも対応いたします。
- ・ 主な相談対応内容：エネルギー等物価高騰対策、デジタル化、最低賃金引上げ対応、事業承継、インボイス、電子帳簿保存法、新型コロナウイルス対策等を踏まえた経営計画(補助金、助成金、給付金等の申請補助を含む)その他各種事業環境変化対策
- ・ 申込方法：事前に商工会へお電話(Tel 42-2750)にて日程調整をお願いします。

# 令和6年度補助金情報

## TOPICS② ITツール導入で業務効率化・売上増へ IT 導入補助金

中小・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX、サイバーセキュリティ対策等のためのITツール（ソフトウェア、アプリ、サービス等）の導入を支援します。

【補助金の類型等】取扱機関（事務局）：TOPPAN株式会社

### 類型、補助上限額、補助率

#### ① 通常枠

自社の課題やニーズに合ったITツールを導入する経費を補助することで、業務効率化・売上アップをサポートします。

#### ○補助対象経費

- ・ソフトウェア：ソフトウェア購入費、クラウド利用料（最大2年分）
- ・導入関連費（オプション）：機能拡張やデータ連携ツールの導入、セキュリティ対策実施に係る費用
- ・導入関連費（役務の提供）：導入コンサルティング、導入設定・マニュアル作成・導入研修、保守サポートに係る費用

#### ○補助額

- (1) 1プロセス以上：補助額 5～150万円未満、補助率 1/2以内
- (2) 4プロセス以上：補助額 150～450万円以下、補助率 1/2以内

○交付申請期間：2次締切4月15日（月）、3次締切5月20日（月）

#### ② インボイス枠（インボイス対応類型） ※電子取引類型は略

会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト等の経費を補助することで、インボイス制度に対応した企業間取引のデジタル化を推進します。

#### ○補助対象経費

- ・必須機器等：インボイス制度に対応し、「会計」・「受発注」・「決済」の機能を有するソフトウェア
- ・その他：機能拡張、データ連携ツール、セキュリティ、役務（導入コンサルティング、導入設定、マニュアル作成、導入研修、保守サポート）、ハードウェア（ソフトウェアの使用に資するものに限る）

○補助額：（下限なし）～350万円以下、補助率 2/3以内

○交付申請期間：2次締切3月29日（金）、3次締切4月15日（月）  
4次締切4月30日（火）、5次締切5月20日（月）

### ③ セキュリティ対策推進枠

サイバー攻撃の増加に伴う潜在的なリスクに対処するため、サイバーインシデントに関する様々なリスク低減策を支援します。

#### ○補助対象経費

ITツールの導入費用及び、サービス利用料（最大2年分）

※独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が公表する「サイバーセキュリティお助け隊サービスリスト」掲載のサービスをメインITツールとして申請できます。

○補助額：5～100万円、補助率 1/2以内

○交付申請期間：2次締切4月15日（月）、3次締切5月20日（月）

## TOPICS③ 事業承継、引継ぎに係る設備投資や販路開拓を支援 事業承継・引継ぎ補助金 （9次公募：申請期間4月1日～30日）

事業承継・M&A後の新たな取組（設備投資、販路開拓等）、M&A時の専門家活用（仲介・ファイナンシャルアドバイザー等）の取組、事業承継に関連する廃業費用等を支援します。

【補助金の類型等】 取扱機関（事務局）：事業承継・引継ぎ補助金事務局

#### 類型、補助上限額、補助率

#### ① 経営革新枠【（1）創業支援類型（2）経営者交代類型（3）M&A類型】

経営者の交代や事業再編・事業統合などによって事業承継を行なった中小企業者が、経営革新に係る取り組みを行う場合に、設備投資や販路開拓等にかかる費用の一部を補助します。

○補助額 100～600万円（貸上げ実施の場合は800万円）、補助率 1/2～2/3

#### ② 専門家活用枠【（1）買い手支援型（2）売り手支援型】

後継者不在により、事業継続が困難になることが見込まれている中小企業者等が、地域の需要・雇用の維持や新たな需要・雇用の創造を図り我が国の経済を活性化させるため、事業再編・事業統合による経営資源の引継ぎを行う取り組みの経費を補助します。

○補助額 50～600万円、補助率 1/2～2/3

#### ③ 廃業・再チャレンジ枠

廃業・再チャレンジを行う中小企業者等を支援します。（上記枠との「併用申請」可）

○補助上限額 50～150万円、補助率 2/3

※ 販路開拓につながる取り組みを支援する「小規模事業者持続化補助金」につきましては、令和6年秋頃公募受付の見込みです。  
その他の補助金は要項が公表され次第掲載します。

# 市街地活性化対策実行委員会視察研修のご報告

## TOPICS④ 先進地視察「オガール」

当委員会では令和4年度より、JR木下駅北口のデキシー跡地(現 にぎわい広場)の活用方法について、印西市への提案も含めて議論を重ねてまいりました。

「自治体が所有する駅前不動産の活用」という観点から、岩手県紫波町の官民複合施設「オガール」を視察し、プロジェクトの中心人物である岡崎正信氏にお話しを伺ってまいりましたのでここにご報告させていただきます。なお、「オガールプロジェクト」の概要と詳細につきましては以下の URL をご参照ください。

<https://ogal.info/project/about.php>

…研修を通じて…

- ・プロジェクトの8つの事業すべてが綿密にデザインされ、それぞれにあった事業形態をとっていることに驚いた。
- ・自治体が事業を民間に委ね、完成後も互いの信頼関係が構築できているのは岡崎氏が地元の間人であり、そのリーダーシップのもと、地元が望むものをそこに計画し、建設、運営しているからと感じた。
- ・木下駅前とは状況が異なる部分もあるが、駅前市有地の活用という点で大いに勉強になった。

デキシー跡地の活用については今後も活発な意見交換を重ねていきたい。